

**参考ドキュメント**

「月曜日～金曜日まで発行」

11月11日～11月14日の出来事と対応 [ 共通・3課 ]

発信：前線本部

**事業所への配信資料の確認**

『全所向け』

30歳未満社員の賞与算定基準 …… 管理部門  
46期新規登録先月次推移表 …… 管理部門

**共通テーマ**

【全員周知事項】

**1116-連共-01**

**「見積内容の妥当性を見る基本的な切り口と項目、判断基準」(案)**

**をお知らせします。各所の意見をお聞かせ下さい。(顧客担当G:大岩)**

「見積内容の妥当性を見る基本的な切り口と項目、判断基準」(案)が纏まりました。前回の出来事と対応でもアナウンスしましたが、5つの切り口から項目とその判断基準を設定しています。また、今回の検討に合わせて、見積作成の基資料の一つ「現場環境調査票」にリスク対策の見積時間が分かるようにし、見積書作成時に資料から作成し易くすることを考えました。

今回、判断基準として設定した標準時間、標準価格は、最低限これだけの時間は掛かると言う時間を想定し、標準時間として設定しています。標準価格についても同様です。

そこで、標準時間として設定した時間について、各所(課・部)の意見をお聞かせ下さい。

特殊作業のリスク対策の養生に要する標準時間の妥当性(8項目)

(A項:作業環境の特殊作業のリスク養生に要する時間の設定)

脱着作業等の作業内容に関する標準時間の妥当性(4項目)

(B項:作業内容に対する見積時間)

事前準備/事後処理に要する時間の妥当性(3項目×2)

(D項:事前準備/事後処理に対する準備時間)

尚、C項「実施日、納期に関する切り口」にある、休祭日、年末・年始・盆作業の標準価格の割増率についても合わせて検討します。

**1116-連共-02**

**お客様から戴いた、当社の評価を開示します (確認担当G)**

2009年11月1～15日実施分のお客様インタビューによる、当社の評価を開示します。

添付資料:お客様インタビューから戴いた、当社の評価(2009.11.01～2009.11.15実施分)

今回も全体的に良い評価でした。

しかし、質問事項の言葉が「イエス」or「ノー」で答えられそうな聞き方なので、もう一步踏み込んだ意見等が出づらくなっているかもしれない...とリストを振り返って感じました。

もっと具体的なお客様の声を聞き出すために、質問事項を変更しようと思います。

変更する質問内容を 1116-連共-04のテーマ(添付資料含む)に上げています。

近日中に運用スタートしようと考えていますが、3課でも意見や過不足等が挙がりましたら、連絡して下さい。

**1116-連共-02**

**B G / R Gの集中化校正作業の状況をお知らせします (三輪)**

先週、直近3ヶ月でNKSのHPにアクセスされた時の、上位検索キーワードを紹介しましたが、B G / R G校正に関するお客様からの問い合わせも増えています。

実JOBとしてのニーズも、各所の皆さんの協力をいただき、「B G」の校正月平均実績は、

「B G」月平均校正数

5～9月

670個/月

10～11月

1438個/月

となっています。有難うございました。

B G / R G校正の集中化については、校正品の出荷・受入確認の形式的なチェックや重複をな